

みなさまと病院をつなぐ情報誌

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください。

令和7年11月1日

特定医療法人 立川メディカルセンターは

社会医療法人 立川メディカルセンター

へ移行いたしました



特集1

医療や体について楽しく学ぼう！

病院見学体験会2025開催

4・5P

社会医療法人への移行について 2P

理事長 ご挨拶

立川メディカルセンター 3P

創立69周年記念式典

■TOPICS 6・7P

日本骨粗鬆症学会 OLS活動奨励賞受賞
東京女子医科大学 長坂教授講演会
日本精神神経学会学術総会 優秀発表賞受賞
晴麗看護学校 宣誓式

■FLASH 8P

無痛分娩をはじめました！

管理栄養士おすすめ とっておい簡単レシピ④ 8P



悠遊健康村病院



柏崎厚生病院

社会医療法人への移行について



ご挨拶

社会医療法人立川メディカルセンター

理事長 **吉井新平**

この度、私たち立川メディカルセンターは「医療法人」から「社会医療法人」に移行することとなりました。謹んでここに報告申し上げます。

2025年11月、依然として世界中、先行き不透明な状況が続いております。

国内では漸く、国民主体の政策を掲げる体制が整い、新首相には多くの期待が寄せられています。

どうか、希望の持てる良い方向に行ってほしいと願っております。そして日本の安定が世界の安定に貢献できればと願わずにはられません。

医療・介護領域は新型コロナウイルス感染症への総力を挙げての対応が一段落、しかしその後の物価高騰、人材不足、診療報酬等公定価格の相対的低下による経営悪化など、とても厳しい状況に置かれております。新首相はこの現

状をしっかりと認識されていると報じられており、大いに期待しております。

立川メディカルセンターは、コロナ以前から高度救急・救命医療、介護・福祉、医療人育成に情熱を持ちつつ総力をあげ、地域医療を守り、地域の発展に貢献できるよう邁進してきました。

今回その地域社会への貢献が公的に認められ、11月1日から「医療法人」から「社会医療法人」に移行することとなりました。今後公的病院にほぼ準じる公的使命をになう法人となります。

新首相も、「地方の活力は、すなわち日本の活力である」として「地域未来戦略」を推進すると述べています。身の引き締まる思いです。

皆様におかれましては今後とも指導ご鞭撻のほどを切にお願い申し上げます。



立川メディカルセンター 創立69周年記念式典

令和7年7月25日(金)／長岡市立劇場 大ホール

理事長挨拶

医療法人 立川メディカルセンター 創立69周年記念式典が7月25日(金) 長岡市立劇場で開催されました。

法人役員、職員をはじめご来賓として晴風会様並びにOBの方々にお集まりいただき盛大に開催されました。

第1部は法人役員紹介に続き、永年勤続表彰式を挙行了いたしました。今年の受賞者は勤続40年が6名、30年が15名、20年が50名、10年が49名の計120名の方々が受賞され、理事長から各年の代表者に表彰状と記念品が授与されました。

受賞者を代表して立川総合病院 放射線科 布施 富雄診療放射線技師から謝辞が述べられこれまでを振り返るとともにこれからも法人の発展に寄与していくことを誓われました。

続いて理事長挨拶では、1年間の出来事や立川メディ

カルセンターの各施設を紹介するスライドを上映し、年間を通して様々な行事を無事開催できたこと、法人職員が一丸となって困難に対応してきたことなどを述べられました。

また、2024年～2025年を振り返り、社会情勢の変化に加え医療業界においても大きな動きがあり激動の年となっていることや将来予測が困難な状況な時こそ答えの出ない事態に耐える力が重要であることを踏まえ、ぶれずに更に発展を遂げていくことを述べられました。

第2部の記念コンサートでは、シンガーソングライター Yaeさんに深い表現力と透明感あふれる歌声で数々の曲を披露いただきました。最後にお礼の気持ちを込めて理事長から花束が贈呈され、盛会のうちに閉会となりました。



永年勤続者代表挨拶



〈記念コンサート〉シンガーソングライター Yaeさん

特集
1

病院見学体験会2025 開催！

7月26日（土）に立川総合病院を会場として病院見学体験会2025を開催しました。この体験会は、楽しみながら病院の現場を体験することで、病院や医療への関心を高めていただくことや地域交流を目的として開催しています。コロナ禍を経て開催された昨年に引き続き、今年もたくさんの方にご参加いただき、無事実施することができました。

多くの体験・見学コーナーの他、3階講堂では、緩和治療内科 主任医長 齋藤義之医師による「病院では、分かってなくても『分かりました』と言ってしまう…を避ける方法」と題した市民公開講座が開かれました。多くの方々にご参加いただき、皆さん真剣な表情でお話を聞かれていました。

各ブースでも様々なイベントが開催されました。1階ブースでは放射線科によるCT・MRIの見学、薬

剤部による調剤体験、医療クイズ大会、医療への道を志す方への講演などが行われました。2階ブースでは、看護部による正しい手洗いの体験や白衣などを着用して看護師になりきるコスプレフェスティバルを始め、栄養科による病院食の試食・縁日コーナー、リハビリ科による様々なリハビリ体験、胃の模型を使用した内視鏡の体験など各ブースで行列ができるほどの盛況となりました。

屋外では、屋上ヘリポートを実際に見学できるツアーや長岡市消防本部より救急車を展示いただき、救急車内部の見学や救急搬送・処理について説明いただきました。

ご参加いただいた方からは、普段見ることでできない場所が見れてとても楽しかった、色々な体験ができたなどの声があり、大盛況のイベントとなりました。

市民公開講座



「病院では、分かってなくても『分かりました』と言ってしまう…を避ける方法～「意思決定支援」について～

緩和治療内科 主任医長 齋藤 義之 医師より講演があり皆さん熱心に耳を傾けていました。

医療クイズ大会



子供部門と大人部門に分かれてクイズ大会を実施しました！豪華景品もあり多くの参加者で盛り上がりました。

医療従事者への道



医師・看護師・薬剤師から医療職に就くまでの道のりや仕事のやりがいなどについて講演いただきました。



リハビリ体験 (リハビリテーション科)

リハビリについての知識や効果などを実際に体験しながら楽しく学んでいただきました。



病院食の試食&縁日& 栄養相談コーナー(栄養科)



縁日コーナーは小さいお子さんやご家族の皆さんで大盛況でした。
病院食の試食も楽しんでいただきました。



たちかわコスプレフェスティバル& その手洗いで大丈夫?(看護部)



コスプレフェスティバルには多くのお子さんにご来場いただきました!ここから未来のナースは現れるでしょうか?

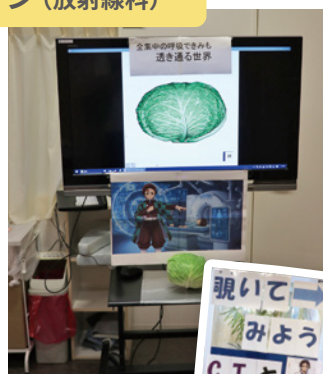
救急車をのぞいてみよう



長岡市消防本部よりご協力いただき救急車の内部見学や説明などを行っていただきました。救急車の見学を通して救急医療へのご理解を深めていただきました。



覗いてみよう CTとレントゲン (放射線科)



知っているようで知らない放射線について実際に使用している機器の見学や用語の説明を通して多くの方に興味を持って見学いただきました。



トレジャーハンター お宝をつかめ! (内視鏡検査)

胃の模型を使用した内視鏡検査の体験を実施しました。普段なかなか体験できない検査体験に驚きや感心の声がたくさんありました。



ヘリポート見学ツアー



ヘリポートに関する概要を説明しながら、院内全体を含めて見学いただきました。

めざせ!おくすりマスター!(薬剤部)



調剤体験などお薬について学べるコーナーが多数あり、普段はできない薬剤に関する体験ができました。

第27回日本骨粗鬆症学会でOLS活動奨励賞を受賞しました

令和7年9月12～14日に幕張メッセで行われた第27回日本骨粗鬆症学会で立川総合病院 薬剤部 早川さんがOLS（骨粗鬆症リエゾンサービス）活動奨励賞を受賞しました。OLS活動奨励賞は、OLS活動における優れた

成果を示した活動に対して、その活動を奨励することを目的としています。

今回は早川さんに受賞にあたってのコメントを頂きましたのでご紹介させていただきます。

このたび、当院FLS（骨折リエゾンサービス）チームの活動が全国学会で評価され、OLS活動奨励賞を受賞しました。

FLSチームは、多職種が協力して骨粗鬆症治療の継続支援や転倒・再骨折の予防を行っています。

今回の受賞は、病院と調剤薬局が連携して患者さんの治療を支える新たな連携モデルが高く評価されました。

立川総合病院から生まれた連携モデルが、今後全国に広がることが期待されます。

FLSの中心である整形外科奥村医師からも「院内で骨粗鬆症が気になる方がいたら、ぜひ声をかけてください。一緒に骨と未来を守る仲間も募集中です!」

とメッセージをいただいております。

今後もFLSチーム一丸となって地域の骨折予防に貢献したいと思います。

薬剤部 早川 兼司



東京女子医科大学 長坂教授講演会 ～麻酔科医の考える無痛分娩の安全～

10/23



立川総合病院 3階講堂

令和7年10月23日（木）立川総合病院 講堂にて東京女子医科大学 麻酔科学分野教授 長坂 安子 先生より「麻酔科医の考える無痛分娩の安全」と題してご講演いただきました。

無痛分娩における麻酔について、通常の麻酔との違い、



安全な提供体制、望ましい無痛分娩のあり方などのポイントを豊富な実績・ご経験・データと共に分かりやすくお話いただきました。

また、胎児のみならず合併症の観点などから安全性に十分配慮した体制の確保やひとり診療体制からの脱却が必要である旨をお話いただき、しっかりとした管理体制の必要性を学びました。

質疑応答の時間では、医師を中心にそれぞれの立場から安全で円滑な体制を構築するためには、どのような点を意識していくべきか質問があり、チームとしてのコミュニケーションの大切さなど様々なアドバイスをいただきました。

産婦人科など他診療科との協力も大切であり、当院においても色々な意見を交わしながらチームで一丸となり患者さん独自の状況に合わせた診療体制をつくる重要性を感じた講演会となりました。

日本精神神経学会学術総会 優秀発表賞受賞

6/19 (木) ～ 21 (土) に神戸国際会議場で開催された第121回日本精神神経学会学術総会で柏崎厚生病院精神科 小池 直人 先生が「レビー小体型認知症にてんかん発作が併発し、精神症状との鑑別が困難であった

一例」の演題で優秀発表賞を受賞されました。日本精神神経学会学術総会 優秀発表賞は、学術総会時にすぐれた演題を選考し、授与する賞です。

小池 先生より

この度、身に余る評価をいただき、大変光栄に存じます。本研究の遂行にあたり、日頃より丁寧に指導くださった吉濱副院長をはじめ、お世話になっております先生方、日々多くの学びを与えてくださる患者様、そして支えてくださるスタッフの皆様へ深く感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに、引き続き地域に根ざした精神医療の実践に努めるとともに、日々の臨床のなかで研鑽を重ねてまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



晴麗看護学校 宣誓式

晴麗看護学校

10/29

水

第33回生の宣誓式を挙行了しました。

宣誓式は、看護の学びを通し自己の職業について再認識する機会であり、看護を志す者としての自覚を高めるための大切な式典です。

会場にはご来賓、保護者の皆様、法人関係者、在校生が一堂に会して執り行われました。

「わたしの決意」では、参加者を前に、一人一人が緊張しつつも自らが目指す看護を自らのことばで述べました。学校内より現場での実習が中心の、新たなステップに踏み出す意気込みが感じられました。

灯火を手にナイチンゲール誓詞を唱和する「キャンド

ルサービス」においては、会場は厳かで緊張感のある空気につつまれます。厳しくも温かみのある医療の道を歩みだした学生たちの姿は、これからの医療の担い手となる静かな、そして強い思いを感じられるものだったのではないのでしょうか。

在校生も同じ道を志す仲間の言葉を真剣な表情で聞いており、これからの学校生活にも大いに刺激になった行事となりました。

この日の思いを忘れず、目指す看護に向けて着実に進んでいってほしいと思います。





無痛分娩をはじめました！

当院では、2025年11月より無痛分娩の取り組みを開始しました。産婦人科・麻酔科・助産師・看護師等の多職種で連携して安全・安心に出産していただけるよう取り組んでまいります。2回に分けて取り組みを紹介いたします。

出産を終えてのご感想

元々立川総合病院で出産したいと思っていましたが、無痛分娩をしなかったこともあり、別の病院も考えていました。今回、産婦人科郷戸先生に声を掛けていただき、立川総合病院で出産できて本当に良かったです。

病院として初の無痛分娩ということで、未知なところもあり、痛みの程度など不安もありましたが、事前に小さなことでも聞きやすい雰囲気であり、痛みも通常より和らいで出産できました。

先生、助産師さん、看護師さん達の手厚いサポートで出産できて、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

無痛分娩に関するご質問がありましたらお気軽に産婦人科までおたずねください。今回は、2025年11月当院で初となる無痛分娩によるご出産を終えられたご家族様へインタビューさせていただきました。



当院で出産されたご家族の皆さんです。
この度は本当におめでとうございます！
またインタビューにご協力いただきありがとうございました！

★管理栄養士おすすめ★

とっておき 簡単レシピ 49

懐かしの給食献立

「大豆とさつまいもの甘辛揚げ」

給食の献立にも出てきた子供も大人も食べやすい甘辛味の揚げ大豆を再現してみました。

10～12月が旬の大豆は『畑のお肉』とも呼ばれ、五大栄養素がバランス良く含まれています。また、イソフラボン、レシチン、サポニンといった機能性成分も豊富で、生活習慣予防や美肌効果も期待できると言われています。

基本の工程さえ覚えれば味付けはアレンジ可能！お子様のおやつや味付け次第では大人のおつまみにも◎。

材料(2人分)

- ・大豆(煮しまたは水煮) …… 100g
- ・さつまいも …… 25g
- ・片栗粉 …… 大さじ1
- ・油 …… 大さじ2
- 醤油 …… 大さじ1
- 砂糖 …… 大さじ1
- 酢 …… 大さじ1/2
- ・白いりごま …… 少々

おすすめアレンジ

- じゃこや青のりを大豆に混ぜ揚げ焼きし塩で味付け(写真左側)
 - 七味を加えてピリ辛にしても◎
- 是非いろんな味付けを試してお好みの味を探してみてください！



栄養価
一人分 236kcal
たんぱく質 8.3g
塩分 1.2g

作り方

- ①ポリ袋の中にキッチンペーパーを敷き、水気を切った大豆を入れよく振り、さらに水分を切る。
水気がなくなったらペーパーを取り除き片栗粉を入れてよく振り全体にまぶす。
- ②さつまいもは角切りにして水にさらし耐熱容器に入れラップをして電子レンジで600w1分程度加熱する。
- ③フライパンに油を敷き、1と2を入れ揚げ焼きする。
※最初から混ぜてしまうと大豆の薄皮や片栗粉が剥がれてしまうため1分以上は動かさないのがポイント
- ④表面に色がついたら、○の調味料を入れ絡める。
- ⑤お皿に盛り白いりごまを振り完成。

■編集・発行



社会医療法人

立川メディカルセンター

バックナンバーをご希望の方は下記までご連絡下さい。

〒940-8621 新潟県長岡市旭岡1丁目24番地 TEL(0258)33-3111 FAX(0258)33-8811
https://www.tatikawa.or.jp E-mail tatikawa@tatikawa.or.jp